

様式第11号(第28条関係)

防火対象物使用開始届出書

〇〇年〇〇月〇〇日					
〇〇 消防署長 あて 届出者					
住所 〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号					
氏名 〇〇 〇〇					
電話 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇					
所在地	〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 電話 (〇〇〇〇)〇〇-〇〇〇〇				
名称	〇〇〇〇ビル など		主要用途	ホテル、病院、店舗 など	
防火管理者氏名	〇〇 〇〇		工事種別	新築・増築・改築・()	
建築確認年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		建築確認番号	第 〇〇 号	
※消防同意年月日			※消防同意	いずれかを○で囲む	
敷地面積	〇〇〇〇 m ²		建築面積	〇〇〇〇 m ²	
従業員数	〇〇 人		公開(従業)時間	〇〇:〇〇~〇〇〇〇	
棟別号	棟名称	工事着手年月日	使用開始年月日	今回工事床面積(m ²)	床面積合計(m ²)
第1号	第一工場	〇〇年〇月〇日	〇〇年〇月〇日	〇〇〇〇	〇〇〇〇
第2号	第二工場				
第3号					
棟が複数の場合、2号・3号に記入してください					
屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	該当するものがあれば記入してください。 図面の添付が必要な場合があります。				
他の法令による許認可					
その他必要な事項					
※受付欄	※経過欄				

備考

- 1 同一敷地内の棟ごとに、別紙「防火対象物棟別概要書」に必要な事項を記入して添付すること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれその合計を記入すること。
- 4 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等又は特殊消防用設備等の設計図書を添付すること。ただし、工事整備対象設備等着工届出書と重複する場合は、省略することができる。
- 5 排煙設備、非常用エレベーター及び水圧開放装置等が設置されている場合は、概要図を添付すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。

別紙

棟ごとに別紙をつけてください

防火対象物棟別概要書

棟別第	1	号	棟名称	第一工場		用途	(○)○項
構規	造模	○○造 地上 ○階 地下 ○階					
		従業員数	○○	床面積	延べ面積		
		今回工事部分		○○○○ m ²	○○○○ m ²		
		既存部分		○○○○ m ²	○○○○ m ²		
		合計		○○○○ m ²	○○○○ m ²		
階別	床面積 (m ²)	用途	消火設備	警報設備	避難設備		
○階	○○○○	ホテル 病院 など	消火器 など	自動火災報 知設備 など	誘導灯 など		
階							
階							
階							
階							
階							
階							
届施	出設	☐ 少量危険物 ☐ 指定可燃物 ☐ 電気設備 ☒ 火気使用設備 ☐ 液化石油ガス等 ☐ 核燃料物質等 ☐					
消火活動	施設	☐ 連結送水管 ☐ 非常コンセント設備 ☐ 排煙設備 ☒ 連結 散水設備 ☐ 無線通信補助設備 ☐ 非常用エレベーター ☐ 水圧開放(錠)装置 ☐ 消防隊専用解錠ボタン ☐					

該当するものにレ印

該当するものにレ印

備考

- 消火・警報・避難設備欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- には、該当するものにレ印を記入すること。